

キャッシュレス委員会次第

日時：令和8年2月19日(木) 11時～

場所：日田商工会館 4階 議員サロン

1. 委員長あいさつ

2. 議 題

(1) 事業について

1. R6 年度 キャッシュレス決済に関するアンケート結果 ※資料①・② 参照

2. ひた pay について ※資料③ 参照

[「ひたエール券 pay」「ひた pay」を発行します！／日田市](#)

3. 八女市 中小企業 DX 支援事業費補助金 ※資料④ 参照

(2) その他

キャッシュレス決済導入推進に関するアンケート

この度日田商工会議所では、日田市、日田地区商工会と共に、日田市内の事業者におけるキャッシュレス決済の導入状況を調査するため、アンケートを実施することとなりましたので、ご協力をお願いします。尚、皆様のご回答は、今後のキャッシュレス決済等の普及促進に役立てさせていただきます。（該当する項目に☑ チェックを入れてください。）

※重複してアンケートが届く場合がありますが、回答は1事業者につき1回をお願いします。

《 回答方法 》 以下のいずれかの方法でご回答ください。

1. 本アンケート用紙に記入のうえ、同封の返信用封筒にて返信
2. FAX による返信（返信先：日田商工会議所 FAX：24-7766）
3. オンラインによる返信（こちらの二次元コードよりご回答ください）

《 回答期限 》 ・ 令和6年5月31日（金） までにご回答ください。



1. 事業者情報

- ・ 事業形態： ☐ 法人 ☐ 個人
- ・ 所在地区（事業所が複数ある場合は、主たる事業所所在地に☑チェック）
 - ： ☐ 隈・庄手 ☐ 竹田（中央含む） ☐ 豆田（三本松、淡窓等含む）
 - ☐ 三芳（田島含む） ☐ 光岡 ☐ 高瀬 ☐ 五和 ☐ 三花
 - ☐ 小野 ☐ 西有田 ☐ 東有田 ☐ 朝日 ☐ 大鶴 ☐ 夜明
 - ☐ 天瀬 ☐ 大山 ☐ 上津江 ☐ 中津江 ☐ 前津江
- ・ 業種 ： ☐ 製造 ☐ 建設 ☐ 卸売 ☐ 小売 ☐ サービス ☐ その他
- ・ 従業員数： ☐ 0人 ☐ 1人～5人 ☐ 6人～20人 ☐ 21人以上（パートを含む）
- ・ 売上規模： ☐ ～1000万円 ☐ ～5000万円 ☐ ～1億円 ☐ 1億円以上

2. キャッシュレス決済導入の検討状況

2-1 キャッシュレス決済導入の状況について

- ☐ 導入済 … 2-2 へ
- ☐ 検討中 … 3 へ
- ☐ 導入予定なし … 2-8 へ

◎ 導入済の方にお聞きます。

2-2 導入したキャッシュレス決済手段について（複数回答可）

- ☐ クレジットカード ☐ スマートフォン決済（二次元コードなど）
- ☐ 電子マネー（プリペイドカード等） ☐ デビットカード

2-3 導入したスマートフォン決済の種類を選択してください(複数回答可)

☐ PayPay ☐ 楽天ペイ ☐ d払い ☐ auPAY ☐ その他

2-4 そのキャッシュレス決済手段を選択した理由について(複数回答可)

☐ 利用者が多い為 ☐ 手数料の負担が少ない為
☐ 事務所に営業に来たことがある為 ☐ 周囲の事業者が導入している為
☐ その他 ()

2-5 キャッシュレス決済導入のきっかけについて(複数回答可)

☐ 利便性の向上 ☐ スピーディーな取引 ☐ セキュリティ強化(現金の盗難や紛失のリスクを軽減)
☐ インバウンド需要対策 ☐ 顧客からの要望
☐ その他 ()

2-6 売上に対する利用割合について(大まかな肌感覚で結構です)

☐ ~ 25% ☐ ~ 50% ☐ ~ 75% ☐ ~ 100%

2-7 キャッシュレス決済導入後の売上状況について

☐ ~ 25%増 ☐ ~ 50%増 ☐ ~ 75%増 ☐ ~ 100%増
☐ 100%以上増 ☐ 増減なし

3. 「キャッシュレス決済導入に関する課題について」へ

2-8 キャッシュレス決済導入を検討していない理由について(複数回答可)

☐ 顧客からの要望がない ☐ 手数料が高い
☐ 導入メリットが不明 ☐ 端末導入に費用が掛かる
☐ 入金サイクルが遅い ☐ 従業員の負担が増える
☐ 通信費用などの経費が掛かる ☐ 仕組みが難しい
☐ 必要ない
☐ その他 ()

3. キャッシュレス決済導入に関する課題について(複数回答可)

☐ 導入コスト ☐ システム導入・運用 ☐ セキュリティ対策 ☐ 顧客への周知・啓蒙
☐ その他 ()

4. キャッシュレス決済導入のメリットについて(複数回答可)

- ☐ 売上増加 ☐ 顧客単価向上 ☐ 顧客満足度向上
☐ 業務効率化 ☐ 人件費削減
☐ その他()

5. キャッシュレス決済導入支援策等についての要望(複数回答可)

- ☐ キャッシュレス決済導入に関するセミナーの開催 ☐ 導入費用助成
☐ システム導入支援 ☐ セキュリティ対策支援 ☐ 顧客への周知・啓蒙支援
☐ その他()

6. その他

- キャッシュレス決済に関する意見・要望

ご協力ありがとうございました。

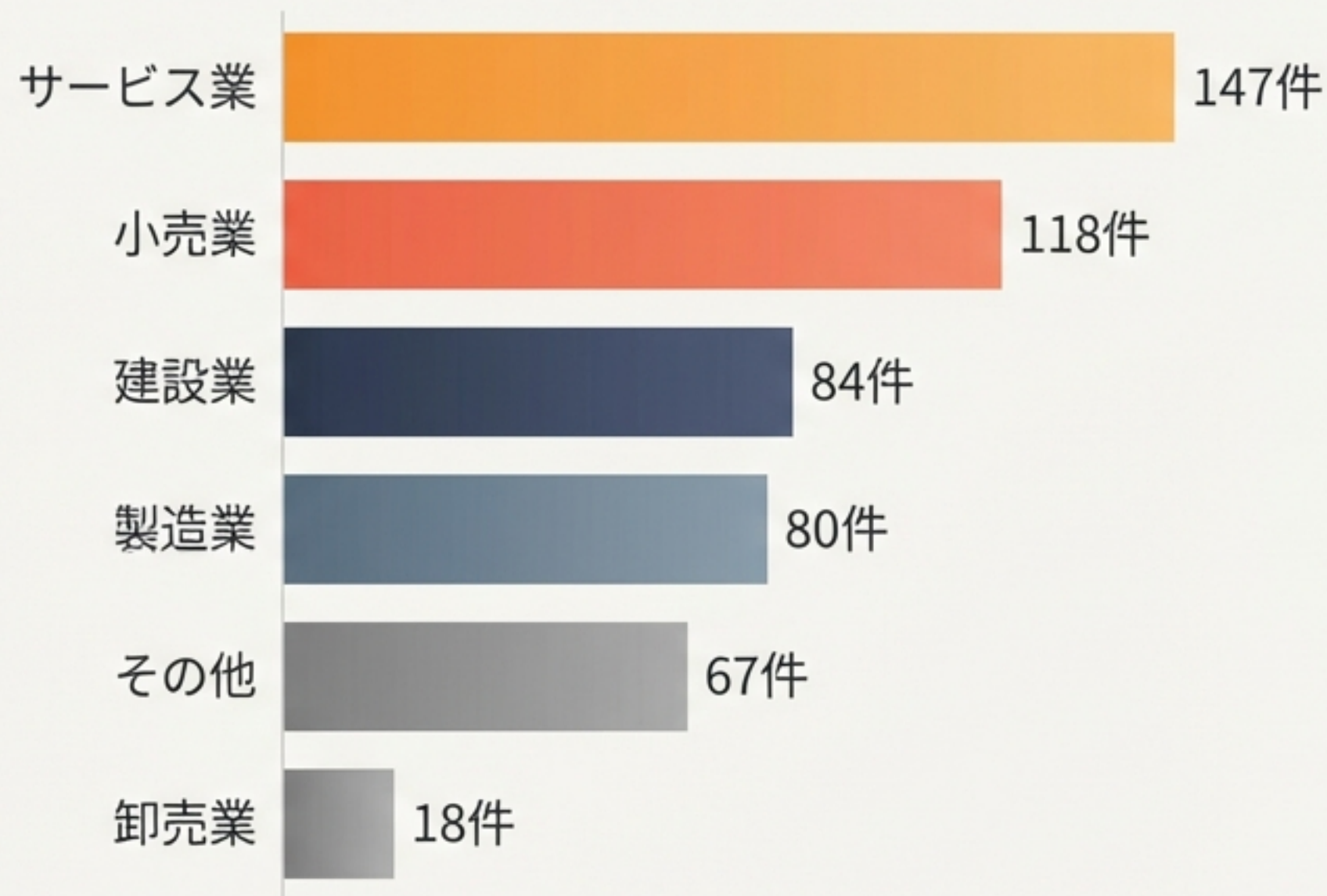
アンケート回答総数と業種別内訳

データの母数（n数）を提示し、以降のデータの信頼性を示す。

514

総回答数（件）

Noto Sans JP (Regular)



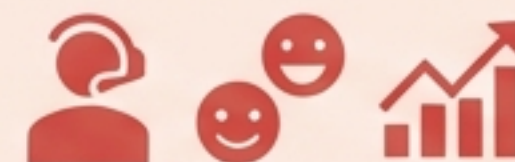
業種別キャッシュレス導入の全体傾向（総括）

1. 小売業



導入を牽引（BtoC需要高）

2. サービス業



普及拡大中（顧客満足度重視）

3. 製造業



導入低調（BtoB中心・必要性薄） →

4. 建設業



未導入が大多数（業界慣習・必要性なし）

5. 卸売業



限定的な導入（クレカ中心） ↗

6. その他



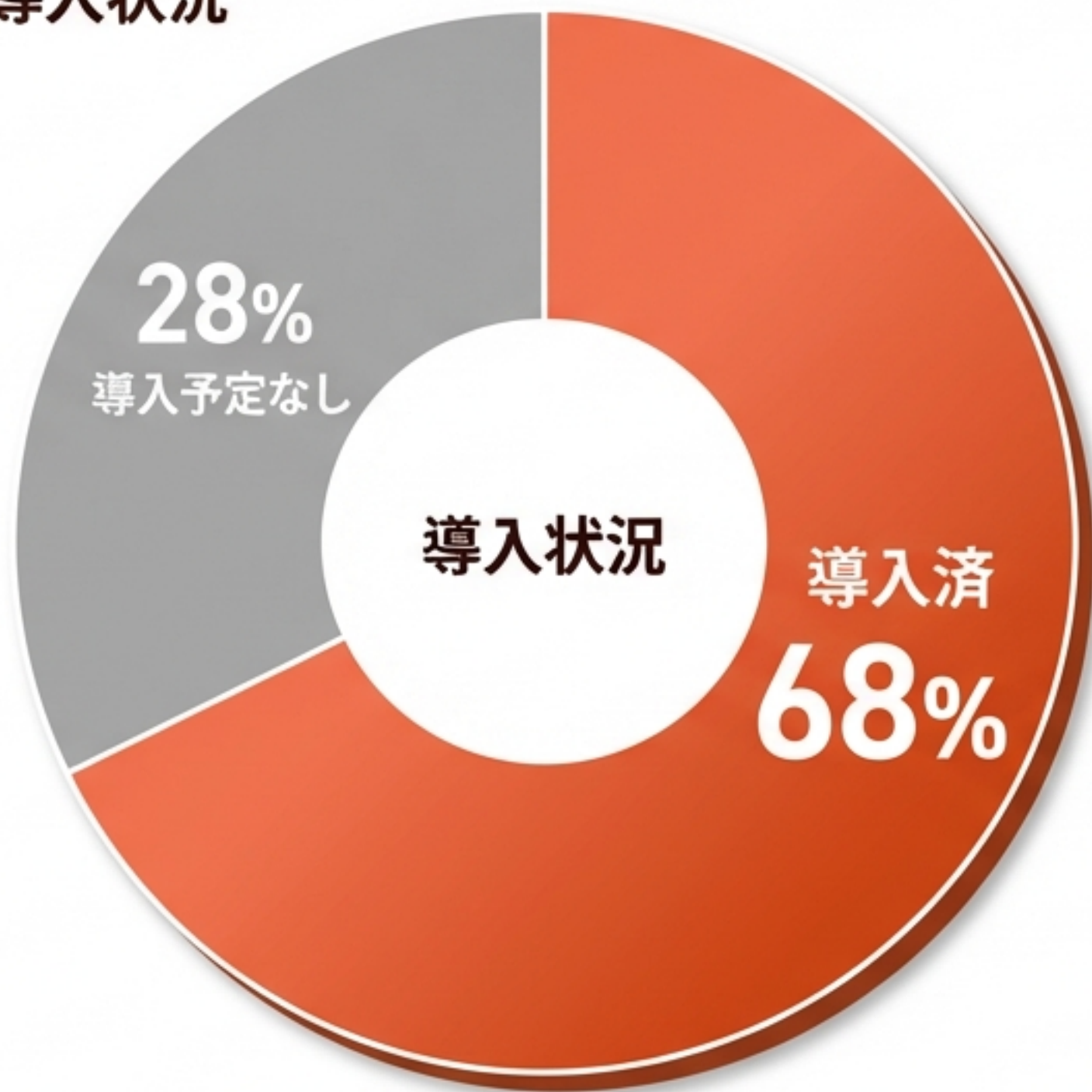
導入意向低迷

「消費者向け（BtoC）」か「企業間取引（BtoB）」かによって、導入状況と意識に明確な二極化が見られる。

1. 小売業：導入を牽引（BtoC需要高）

n=118

導入状況



主な決済手段

スマートフォン決済

89%

クレジットカード

84%

うちPayPay
97%

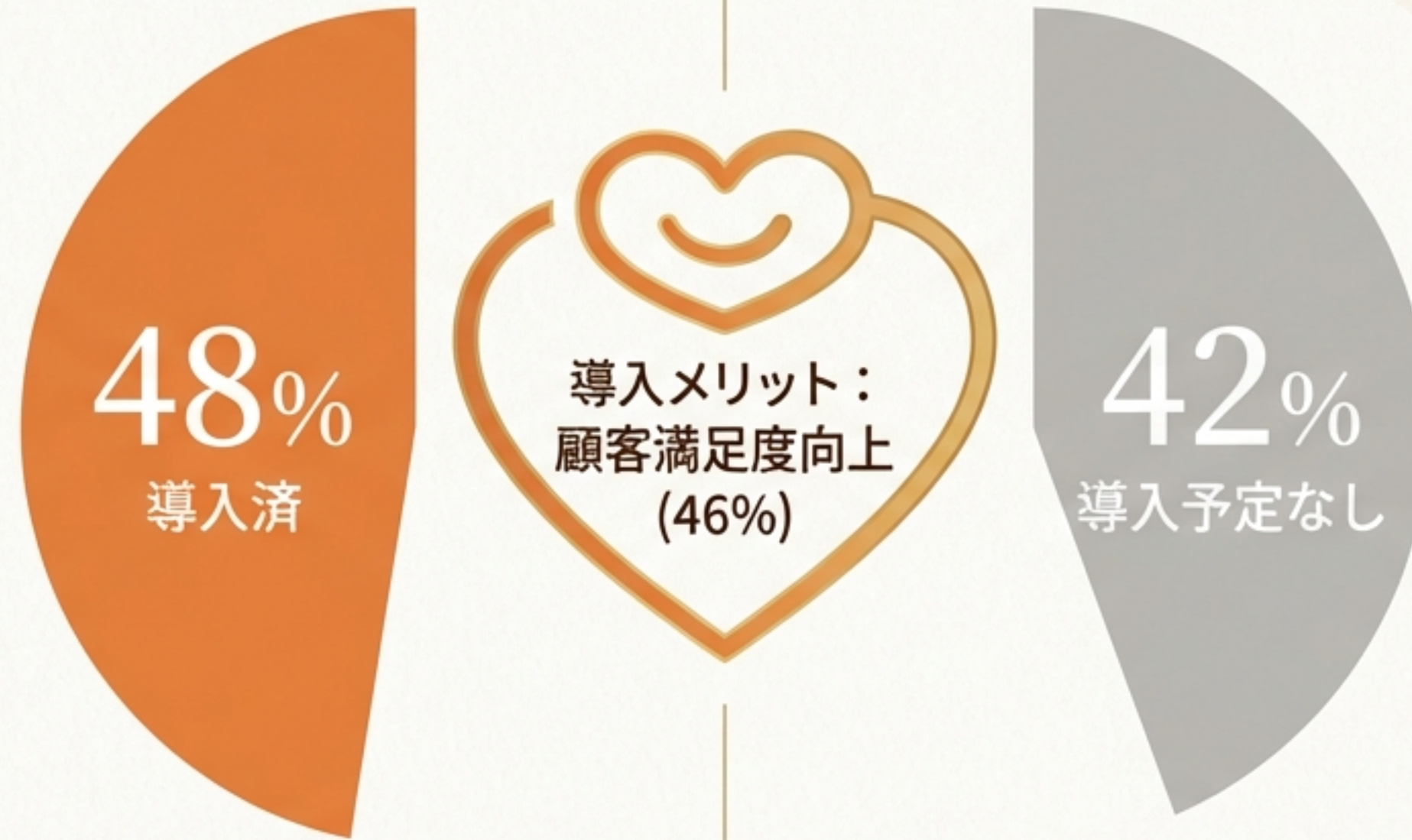
導入の背景

➤ 導入理由：「利便性の向上(79%)」「顧客からの要望(38%)」

✕ 未導入理由：「顧客からの要望がない(48%)」

2. サービス業：普及拡大中（顧客満足度重視）

n=147



主な決済手段

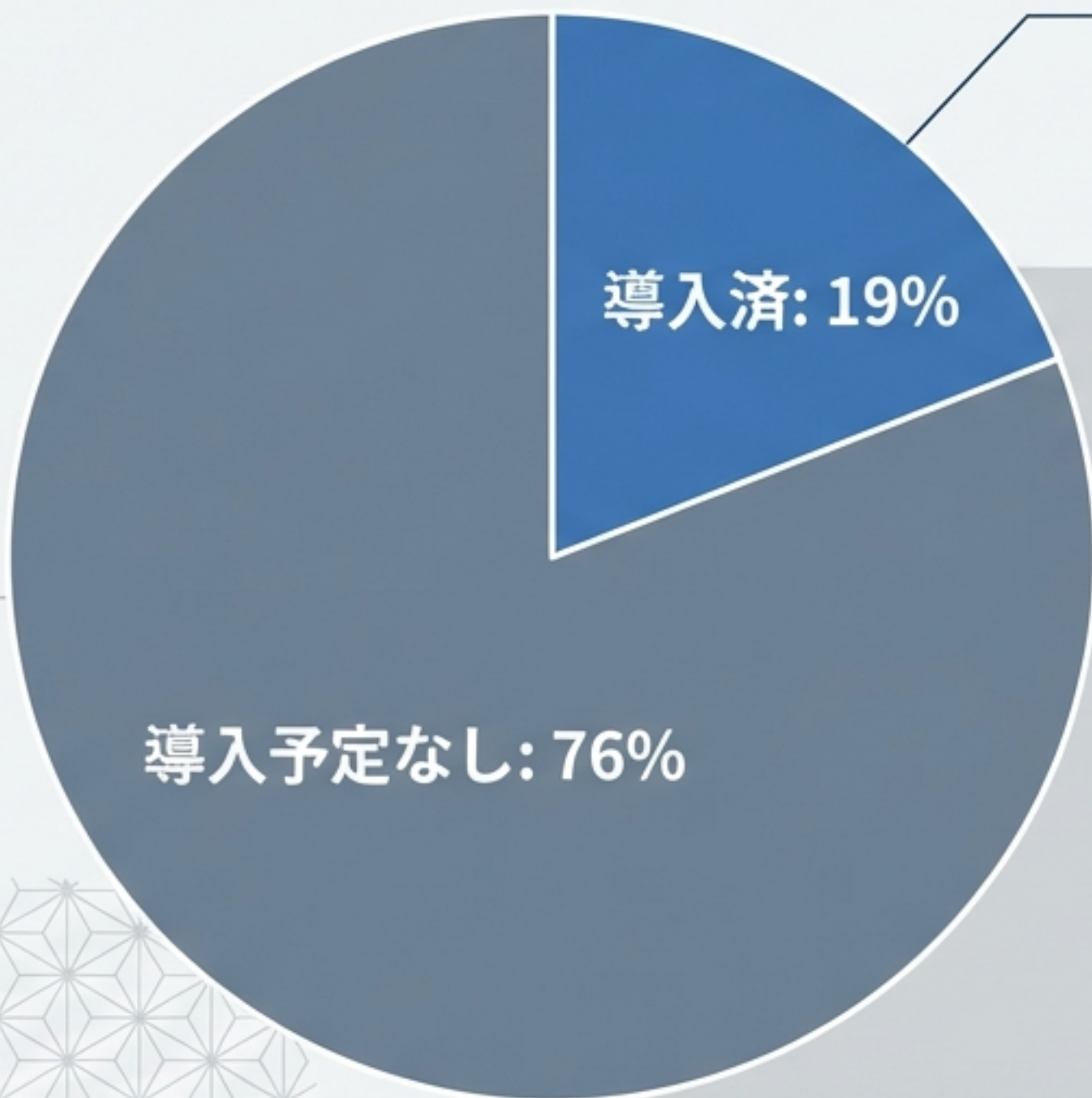
- 📱 スマートフォン決済: 84%
- 💳 クレジットカード: 83%

未導入理由：「必要ない(42%)」「顧客からの要望がない(40%)」

3. 製造業：導入低調（BtoB中心・必要性薄）

n=80

導入状況



決済手段の特徴：クレジットカード利用率 87%

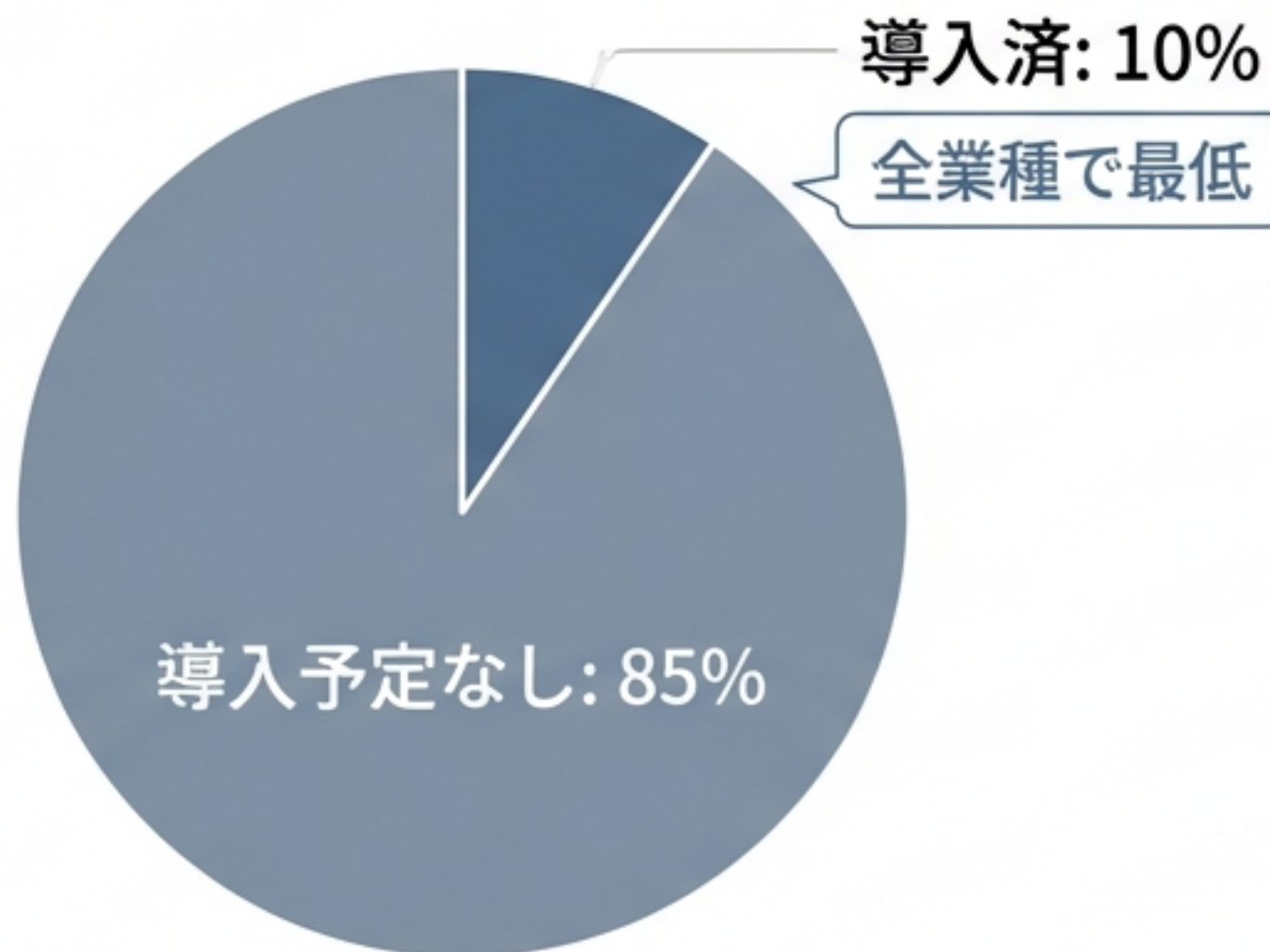
スマホ決済よりクレカが基盤

未導入理由：「必要ない（64%）」が最多

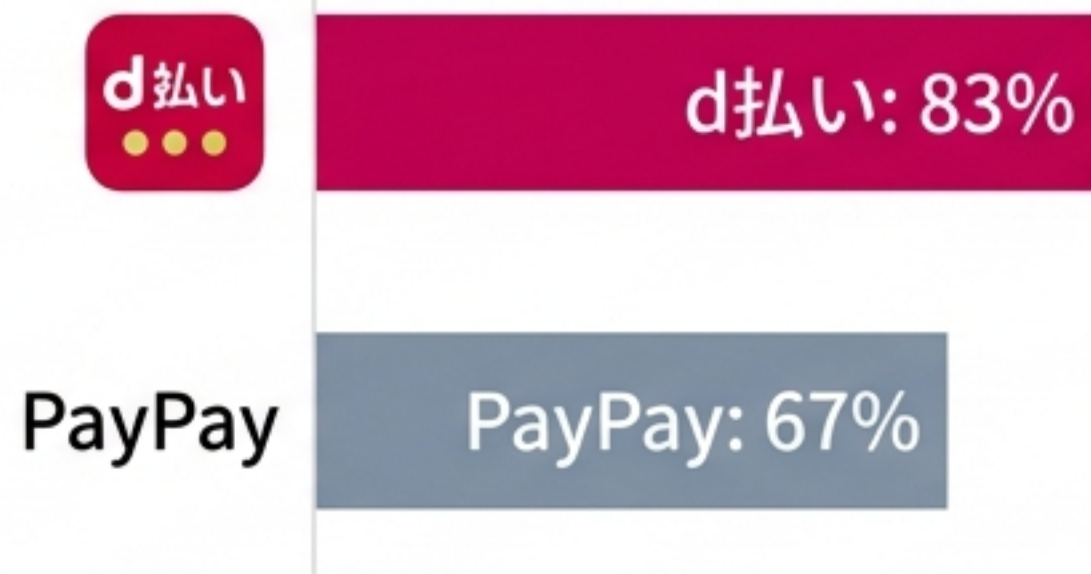
企業間取引が主であるため、現場決済のニーズ自体が低い。

4. 建設業：未導入が大多数（業界慣習・必要性なし）

n=84



決済手段の特徴
(d払いの利用率が高い)

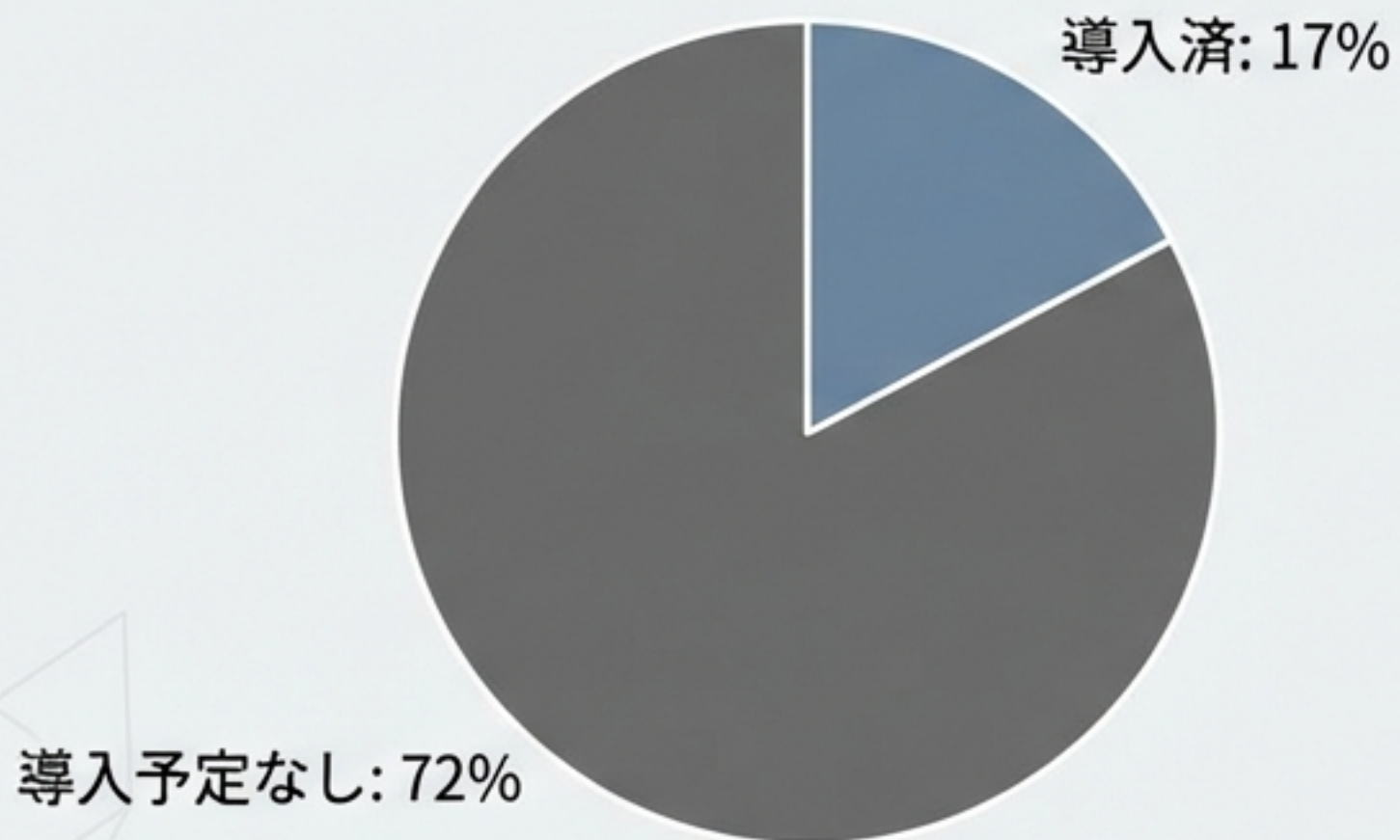


未導入理由:「必要ない(61%)」「顧客からの要望がない(58%)」
分析:現金・振込が主流の業界慣習が根強い。

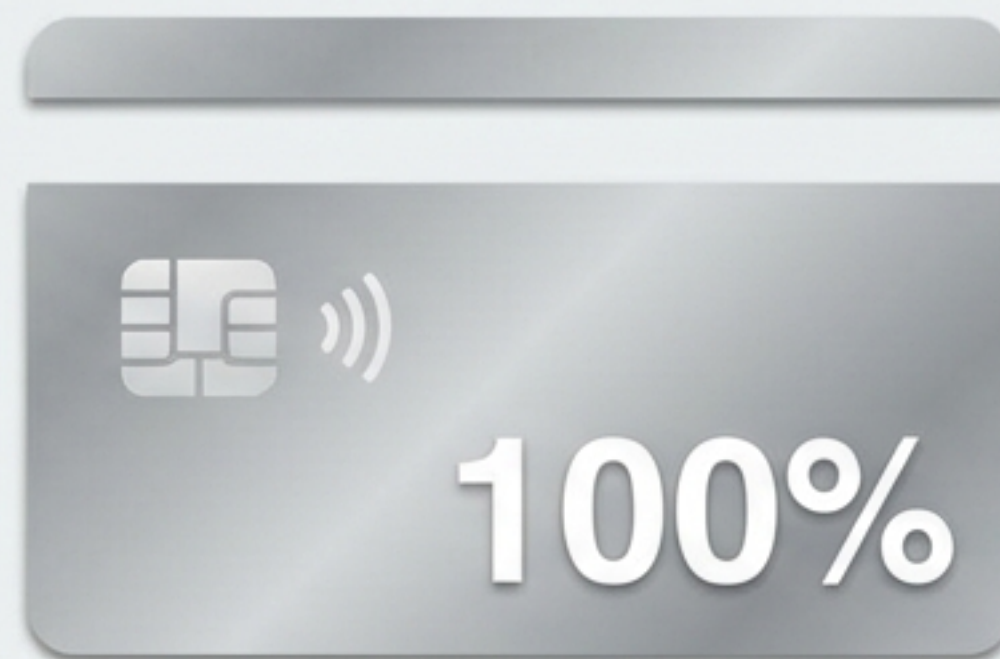
5. 卸売業：限定的な導入（クレカ中心）

n=18（※参考値）

導入状況



決済手段の特徴



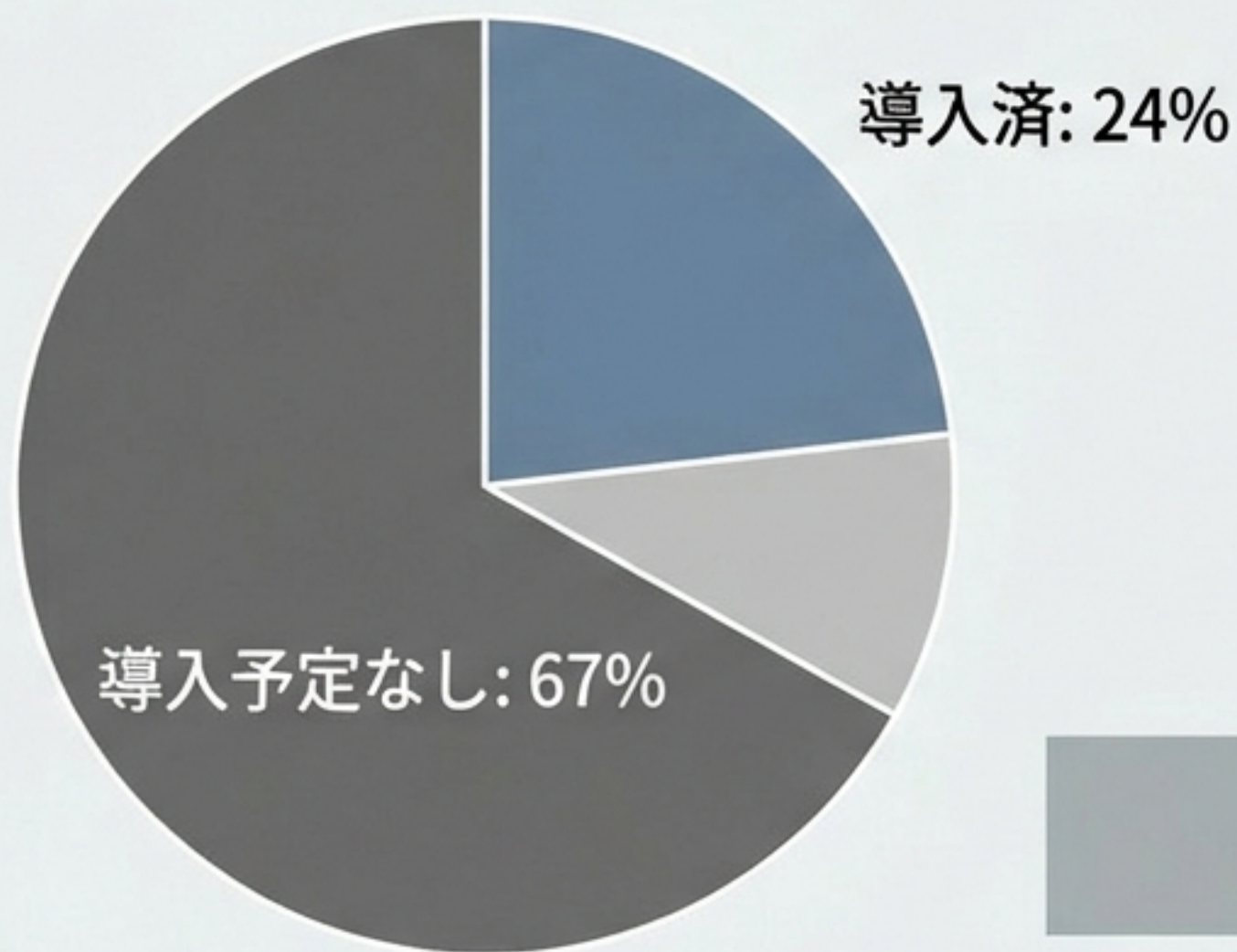
導入企業は全てクレジットカード対応

未導入理由：「顧客からの要望がない(62%)」

分析：取引先からの指定がない限り導入が進まない傾向。

6. その他：導入意向低迷

n=67



未導入理由：「必要ない(60%)」

全体としてキャッシュレス化の優先順位は低い。

ひた PAY

物価高騰対応給付型商品券「ひたエール券」
物価高騰対応プレミアム電子商品券「ひたpay」

取扱店

当店では
以下の商品券(紙・電子)が使えます

【紙】

1回限り

参加店全店で利用できます

ひたエール券

全店共通券 ¥1,000

【使用期限】令和8年6月30日(火)まで

※裏面をお読みください

※この商品券は、国が「物価高騰対応型給付金」の助成を受けて発行しています。

№ 000000

【電子】

全店共通券

ひた pay

(全店共通券) 物価高騰対応
プレミアム電子商品券

有効期限 2026/02/20～2026/06/30

残高 3,500 円

※イメージです

中小店専用券

ひた pay

(中小店専用券) 物価高騰対応
プレミアム電子商品券

有効期限 2026/02/20～2026/06/30

残高 3,000 円

※イメージです

使用期限 **令和8年6月30日(火)**

発行／日田市

参加店一覧 ▶ 

申し込み状況（日田市商工労政課より）

申込者 10,257 人 申込金額 475,370,000 円

参加店舗の状況は 2/18 時点で

登録店舗：701 店舗 内訳：紙のみ対応 15 店舗 電子のみ対応 13 店舗

両方対応可 673 店舗

地域消費喚起プレミアム商品券支援事業 第3弾及び第4弾 年代別・居住地別購入状況

【紙商品券】

(第3弾)

年齢別	人数	率
10代未満	830	6.4%
10代	1,172	9.1%
20代	561	4.4%
30代	1,074	8.3%
40代	1,779	13.8%
50代	1,642	12.7%
60代	2,414	18.7%
70代	2,326	18.0%
80代以上	1,115	8.6%
未入力・不明		0.0%
総計	12,913	100.0%

(第4弾)

年齢別	人数	率
10代未満	811	6.2%
10代	961	7.3%
20代	547	4.2%
30代	1,033	7.9%
40代	1,666	12.7%
50代	1,738	13.2%
60代	2,448	18.6%
70代	2,626	20.0%
80代以上	1,297	9.9%
未入力・不明		0.0%
総計	13,127	100.0%

居住地別	人数	率
日田市	12,739	98.7%
大分県(日田市以外)	174	1.3%
福岡県		
上記以外		
総計	12,913	

居住地別	人数	率
日田市	12,809	97.6%
大分県(日田市以外)	318	2.4%
福岡県		
上記以外		
総計	13,127	

【電子商品券】

(第3弾)

年齢別	人数	率
10代	575	4.6%
20代	848	6.8%
30代	1,783	14.4%
40代	2,940	23.7%
50代	2,856	23.0%
60代	2,149	17.3%
70代	1,048	8.5%
80代以上	177	1.4%
未入力・不明	37	0.3%
総計	12,413	100.0%

(第4弾)

年齢別	人数	率
10代	581	4.1%
20代	996	7.1%
30代	2,025	14.4%
40代	3,190	22.6%
50代	3,249	23.0%
60代	2,575	18.3%
70代	1,234	8.7%
80代以上	217	1.5%
未入力・不明	39	0.3%
総計	14,106	100.0%

居住地別	人数	率
日田市	9,886	79.6%
大分県(日田市以外)	782	6.3%
福岡県	1,279	10.4%
上記以外	387	3.1%
未入力・不明	79	0.6%
総計	12,413	

居住地別	人数	率
日田市	10,758	76.3%
大分県(日田市以外)	844	6.0%
福岡県	1,754	12.4%
上記以外	638	4.5%
未入力・不明	112	0.8%
総計	14,106	

紙商品券 年代別 居住地別購入実績

R2コロナ

年齢別	人数	率
10代未満	859	6.2%
10代	1,056	7.6%
20代	671	4.8%
30代	1,163	8.4%
40代	1,959	14.1%
50代	1,840	13.3%
60代	2,770	20.0%
70代	2,344	16.9%
80代以上	1,220	8.8%
未入力・不明	1	0.0%
総計	13,883	

R3コロナ

年齢別	人数	率
10代未満	1,057	6.5%
10代	1,326	8.1%
20代	803	4.9%
30代	1,378	8.4%
40代	2,261	13.9%
50代	2,093	12.8%
60代	3,076	18.8%
70代	2,775	17.0%
80代以上	1,543	9.5%
未入力・不明	8	0.0%
総計	16,320	

地域消費喚起
第1弾

年齢別	人数	率
10代未満	1,319	7.1%
10代	1,534	8.2%
20代	946	5.1%
30代	1,574	8.4%
40代	2,467	13.2%
50代	2,357	12.6%
60代	3,434	18.4%
70代	3,185	17.1%
80代以上	1,793	9.6%
未入力・不明	31	0.2%
総計	18,640	

Part2

年齢別	人数	率
10代未満	929	6.9%
10代	1,140	8.4%
20代	589	4.3%
30代	1,172	8.7%
40代	1,931	14.3%
50代	1,831	13.5%
60代	2,401	17.7%
70代	2,344	17.3%
80代以上	1,209	8.9%
未入力・不明		0.0%
総計	13,546	

Part3

年齢別	人数	率
10代未満	830	6.4%
10代	1,172	9.1%
20代	561	4.3%
30代	1,074	8.3%
40代	1,779	13.8%
50代	1,642	12.7%
60代	2,414	18.7%
70代	2,326	18.0%
80代以上	1,115	8.6%
未入力・不明		0.0%
総計	12,913	

Part4

年齢別	人数	率
10代未満	811	6.2%
10代	961	7.3%
20代	547	4.2%
30代	1,033	7.9%
40代	1,666	12.7%
50代	1,738	13.2%
60代	2,448	18.6%
70代	2,626	20.0%
80代以上	1,297	9.9%
未入力・不明		0.0%
総計	13,127	

居住地別	人数	率
日田市		
大分県(日田市以外)		
福岡県		
上記以外		
総計	0	

居住地別	人数	率
日田市	16,264	99.7%
大分県(日田市以外)	32	0.2%
福岡県	16	0.1%
未入力・不明	8	0.0%
総計	16,320	

居住地別	人数	率
日田市	18,531	99.4%
大分県(日田市以外)	45	0.2%
福岡県	60	0.3%
上記以外	4	0.0%
総計	18,640	

居住地別	人数	率
日田市	13,271	98.0%
大分県(日田市以外)	126	0.9%
福岡県	120	0.9%
上記以外	29	0.2%
総計	13,546	

居住地別	人数	率
日田市	12,739	98.7%
大分県(日田市以外)	174	1.3%
福岡県		
上記以外		
総計	12,913	

居住地別	人数	率
日田市	12,809	97.6%
大分県(日田市以外)	318	2.4%
福岡県		
上記以外		
総計	13,127	

電子商品券 年代別 居住地別購入実績

R2コロナ

年齢別	人数	率
10代未満	265	3.8%
10代	423	6.1%
20代	1,147	16.6%
30代	2,053	29.7%
40代	1,493	21.6%
50代	1,072	15.5%
60代	384	5.6%
70代	48	0.7%
80代以上	3	0.0%
未入力・不明	24	0.3%
総計	6,912	

R3コロナ

年齢別	人数	率
10代	305	3.5%
20代	691	7.9%
30代	1,410	16.1%
40代	2,184	24.9%
50代	2,018	23.1%
60代	1,497	17.1%
70代	530	6.1%
80代以上	78	0.9%
未入力・不明	41	0.5%
総計	8,754	

地域消費喚起
第1弾

年齢別	人数	率
10代	234	3.2%
20代	497	6.8%
30代	1,107	15.2%
40代	1,869	25.7%
50代	1,638	22.5%
60代	1,351	18.6%
70代	479	6.6%
80代以上	75	1.0%
未入力・不明	30	0.4%
総計	7,280	

Part2

年齢別	人数	率
20代未満	417	4.0%
20代	686	6.6%
30代	1,504	14.4%
40代	2,447	23.5%
50代	2,453	23.6%
60代	1,901	18.3%
70代	852	8.2%
80代以上	151	1.5%
未入力・不明	0	0.0%
総計	10,411	

Part3

年齢別	人数	率
10代	575	4.6%
20代	848	6.8%
30代	1,783	14.4%
40代	2,940	23.7%
50代	2,856	23.0%
60代	2,149	17.3%
70代	1,048	8.4%
80代以上	177	1.4%
未入力・不明	37	0.3%
総計	12,413	

Part4

年齢別	人数	率
10代	581	4.1%
20代	996	7.1%
30代	2,025	14.4%
40代	3,190	22.6%
50代	3,249	23.0%
60代	2,575	18.3%
70代	1,234	8.7%
80代以上	217	1.5%
未入力・不明	39	0.3%
総計	14,106	

居住地別	人数	率
日田市	6,537	94.6%
大分県(日田市以外)	74	1.1%
福岡県	272	3.9%
上記以外	29	0.4%
総計	6,912	

居住地別	人数	率
日田市	6,966	79.6%
大分県(日田市以外)	471	5.4%
福岡県	904	10.3%
上記以外	413	4.7%
総計	8,754	

居住地別	人数	率
日田市	6,210	85.3%
大分県(日田市以外)	319	4.4%
福岡県	557	7.7%
上記以外	194	2.7%
総計	7,280	

居住地別	人数	率
日田市	8,174	78.5%
大分県(日田市以外)	586	5.6%
福岡県	1,182	11.4%
上記以外	469	4.5%
総計	10,411	

居住地別	人数	率
日田市	9,886	79.6%
大分県(日田市以外)	782	6.3%
福岡県	1,279	10.3%
上記以外	387	3.1%
未入力・不明	79	0.6%
総計	12,413	

居住地別	人数	率
日田市	10,758	76.3%
大分県(日田市以外)	844	6.0%
福岡県	1,754	12.4%
上記以外	638	4.5%
未入力・不明	112	0.8%
総計	14,106	

令和7年度

業務のデジタル化を支援します。

八女市

中小企業DX支援
事業費補助金

テレワークやオンライン会議、人事会計システム、POSレジの導入など、業務効率化及び生産性向上に向けたDXへの取り組みを行う場合、その経費の一部を補助します。

補助率 **2/3** 以内補助上限 **50** 万円

補助対象者

市内に事業所を有する法人又は市内に住所を有し、かつ、市内で事業を営んでいる個人事業者

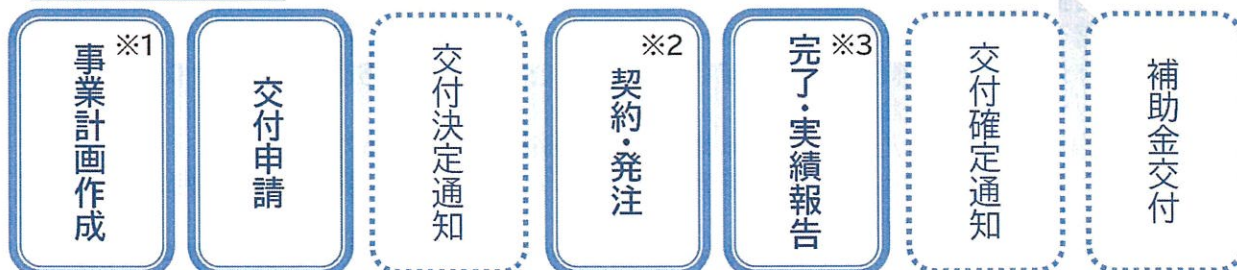
対象事業

業務効率化、生産性向上等に向けたITツール(ソフトウェアやクラウドサービス等)の導入を伴う事業又はDX推進のためのDX計画策定事業で当該年度の2月末日までに完了するもの。



申請スケジュール

※申請受付については、予算上限に達し次第終了します。



※1 事業計画は、八女商工会議所又は八女市商工会のDXに関する経営指導を行った旨の証明が必要となります。

※2 交付決定前の契約・発注については補助対象外となりますので、ご注意ください。

※3 お支払い等(領収書等の日付)が2月末日までに完了する必要があります。

DX(デジタルトランスフォーメーション)とは?

ビジネス環境の激しい変化に対応し、データ及びデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品、サービス、ビジネスモデル等を変革するとともに、業務、組織、プロセス、企業文化及び風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。

問合せ先

八女市役所 企画部 商工・企業誘致課 商工振興係



0943-24-9177



syoukou@city.yame.lg.jp

詳細及び申請書類の
ダウンロードはこちら

八女市 中小企業DX 補助金



【対象経費について】

◆ ソフトウェア導入費用

ITツールの購入又は借用に要する経費(購入費、リース料、レンタル料、サービス利用料、設定費等)。

◆ ハードウェア導入費用(経費上限額15万円)

上記のソフトウェア購入等をしたITツールを使用するためのハードウェア(パソコン、タブレット等)、ネットワーク機器等の購入又は借用に要する経費(購入費、リース料、レンタル料等)。ただし、買替え、増設等の場合を除く。

◆ 委託費

補助事業の実施のためのコンサルティング、研修等に要する経費、システムの設計又は構築に係る経費。

※ 消費税及び地方消費税、オフィスソフトの購入費用及び導入費用、電話代、インターネット利用料金等の通信費(クラウドサービス利用費に含まれる附帯経費を除く。)、中古品の購入費等補助対象経費とならない経費がありますので、詳しくはご相談・お問い合わせください。

【提出書類】

・《様式第1号》八女市中小企業DX支援事業費補助金交付申請書

・《様式第2号》事業計画書

・《様式第3号》誓約書

・同意書

・事業内容と金額が確認できるもの(見積書、カタログ等)

・登記事項証明書(履歴事項全部証明書の写し)(法人のみ)

・確定申告書別表第1の写し(個人事業主のみ)

※確定申告書の作成がない場合(設立後決算期や申告時期を迎えていない場合など)は、営業実態が客観的に確認できる資料(法人設立届書又は個人事業の開業届出書)を添付

・本人確認書類(運転免許証、マイナンバー、パスポート等の写しをいずれか一つ)(個人事業主のみ)

【留意事項】

・市が実施する他の補助事業交付の対象となる事業や、国、県その他の地方自治体又は民間団体等の補助金で採択された事業は対象外となります。

・事業の実績等を市の広報やホームページ等で公開することがあります。

・実績報告書提出後に市担当による現地確認を行う場合がございます。

・市税や国民健康保険税(個人のみ)、税外徴収金(水道料金等)の滞納がないことが必要です。

・事業を営むうえで直接必要と認められないものや、消費税等は補助対象経費から除外します。(上記以外にも要件詳細がありますので、詳しくはご相談・お問い合わせください。)

《補助金返還となる場合》

○補助事業を完了した日から3年以上事業が継続しなかったとき。

○法人の場合、事業所の所在地を市外に移したとき。個人事業主の場合、住所又は事業を営む場所を市外に移したとき。

○補助金を受けて購入した備品等の転売又は目的外に使用している場合など。

補助対象事業となる事例

- ・テレワーク環境の整備
- ・web会議システムの導入
- ・会計や人事管理システム等の導入
- ・在庫管理、施工管理システム等の導入
- ・IoTセンサーと管理システムの導入
- ・POSレジシステムの導入
- ・キャッシュレス、売上管理対応レジの導入
- ・顧客管理用の電子カルテシステムの導入
- ・自動予約・予約管理システム
- ・原価管理システムの導入
- ・販売促進のためのHPやECサイトの構築(※新規作成・大規模改修)
- ・顧客管理・配達順路表示システムの導入



DXで業務効率化 & 生産性向上

ちくぎんテクノシステムズが全力サポート

みなさまのDX推進を私たちがサポートします!!



ご希望のニーズを以下のチェックシートでご確認ください。



お客様のニーズ	ご紹介内容(例)	チェック
何から取組むべきか分からない	現在の業務内容をヒアリングし最適なソリューションをご提案	☐
IT環境を見直したい	事務機器(PC・複合機など)やネットワークの見直し	☐
IT環境の保守担当者が欲しい	IT機器、ネットワークの保守サービス	☐
業務フローを改善したい	受発注・仕入販売・在庫管理システム	☐
	会計・経費精算システム	☐
	給与・勤怠管理システム	☐
	異なるシステム間のデータ連携ツール	☐
	申請・承認ワークフローシステム	☐
	情報共有ツール(グループウェア、Microsoft365等)	☐
自社のPRをしたい	ホームページ作成・更改(自社PRやリクルート対策)	☐
キャッシュレス決済を導入したい	キャッシュレス決済に対応した端末機	☐
セキュリティ強化を図りたい	サイバーセキュリティ対策支援	☐
	監視カメラによる防犯、災害時のリスク対策(BCP)	☐
運送DXに取り組みたい	遠隔(IT)点呼システムによる業務効率化	☐
	デジタルタコグラフによる運行管理	☐
建設DXに取り組みたい	タブレットによる施工業務の一元管理	☐
	ドローンを活用した高速かつ正確なデータ収集	☐
製造DXに取り組みたい	デジタルサイネージによる工場内の進捗管理	☐
	工場内の設備監視システム	☐
医療・介護DXに取り組みたい	病床の見守り監視システム	☐
	病院窓口の精算事務の平準化(待ち時間の解消)	☐

まずはお気軽にご相談を!一緒にDXの第一歩を踏み出しましょう。

(2025年12月31日現在)



筑邦銀行グループ

株式会社 **ちくぎんテクノシステムズ**
CHIKUGIN TECHNOLOGY SYSTEMS Co.,Ltd

TEL 0942-27-7851
FAX 0942-27-7861
<https://www.chikugin-ts.co.jp/>